

経済日誌 2011

2011年1月～12月の主な出来事（新聞記事より）

熊 本

1. 15 ◆ 農業生産法人コッコファームは、農村の情報発信拠点として、マルチメディアセンター「たまご庵」を菊池市にオープンした。
2. 23 ◆ くまもと阪神は、法人名と店名を統一し、店名を「県民百貨店」に変更した。阪急阪神百貨店の営業支援契約が切れ、高島屋を軸とした「ハイランドグループ」に加盟した。
3. 5 ◆ 熊本市の熊本城桜の馬場地区に観光交流施設「城彩苑」が開業した。阿蘇、天草などの県内23店が出店する飲食物販施設「桜の小路」と歴史文化体験施設「湧々座」の2施設が入る。
3. 12 ◆ JR博多駅と鹿児島中央駅を結ぶ九州新幹線鹿児島ルートが全線開業した。博多-新八代間が新たに開業し、熊本-新大阪を最速でこれまでより53分早い2時間59分で結ぶ。
3. 12 ◆ 鶴屋百貨店は、下通アーケード街に食品専門店「鶴屋ラン・マルシェ」をオープンした。日本や九州で初登場となる飲食物を含め、世界の食材3,000品目を取り扱う。
4. 5 ◆ 2010年度の熊本県内の企業立地件数は前年度比5件増の22件で、4年ぶりの増加に転じた。中国など新興国の需要増を背景に、大手メーカーが県内拠点の生産能力を強化したことが要因。
4. 6 ◆ 熊本県によると、東日本大震災後のイベント自粛や旅行取りやめにより、県内71の旅館・ホテルで約24,000人の宿泊キャンセルが発生した。
5. 9 ◆ 九州産業交通ホールディングスは、熊本市桜町の熊本交通センター一帯の再開発に向けて、施設の基本設計に着手する。新しいバスターミナルや商業施設などの複合ビルを建設する。
6. 8 ◆ 富士フィルムは、菊陽町にある富士フィルム九州に約160億円を投資し、偏光板保護フィルムの製造ラインを新設する。災害への対応力を高めると同時にアジアへの出荷増に備える。
7. 2 ◆ ホンダ熊本製作所では、日本自動車工業会の方針に沿って、土曜、日曜操業、木曜、金曜休日の体制が始まった。休日変更は、平日のピーク電力を抑制するのが狙い。
7. 14 ◆ セブン-イレブン・ジャパンとJAあしきたは、JAあしきたが運営するセブン-イレブン店舗の出店と両社協働の移動販売について業務提携した。
8. 21 ◆ タワーレコード熊本パルコ店が閉店した。外資系の大型CDショップとして人気を博したが、音楽ダウンロードサービスの台頭に加え、商圈の郊外化の影響を受けた。
8. 24 ◆ 荒尾市は、荒尾競馬を2011年度中に廃止する方針を固めた。荒尾競馬は1928年2月に開設。現存の地方競馬では最も長い歴史を持つが、三池炭鉱閉山後の98年度以降は赤字に陥っている。
9. 8 ◆ 熊本県は、県の工業団地「くまもと臨空テクノパーク」24haのうち、11.9haを大日本スクリーン製造に16億570万円で売却した。同社は熊本初進出となる工場を建設する計画。
9. 12 ◆ JR九州は、九州新幹線鹿児島ルート全線開業から6ヶ月間の利用実績を発表した。博多-熊本間の乗客数は、前年同期の在来線特急比38%増と目標の40%増をほぼ達成した。
10. 1 ◆ 情報交流施設「くまもと森都心プラザ」が開館した。熊本市が建設した再開発ビルの2～6階部分で、観光・郷土情報センターや図書館、ビジネス支援センターなどがある。
10. 4 ◆ 熊本市がまとめた2011年度上半期の熊本城入園者数（有料区域、速報値）は、前年度同期比9.4%増の約80万人となった。城彩苑開業の相乗効果や関西や中国地方からの旅行者が増えた。
10. 18 ◆ 政府は、熊本市の2012年4月1日からの政令指定都市移行を閣議決定した。2010年4月の相模原市に続き、全国で20番目の政令市の誕生となる。
11. 18 ◆ イオンモール熊本クリアは、県内初の16店を含む31店を新たに導入し、改装オープンした。2005年10月のオープン以来初めて的大幅刷新で、施設名も「イオンモール熊本」に変更した。
11. 27 ◆ 全国各地のゆるキャラの人気度を競う「ゆるキャラグランプリ2011」の結果が発表され、熊本県のPRキャラクター「くまモン」がグランプリに選ばれた。
12. 23 ◆ 荒尾市の荒尾競馬は、最終レースを終え、83年の歴史に幕を下ろした。場外発売は2012年3月末まで荒尾競馬組合が運営し、12年度は民間へ委託する。

九州・全国

1. 12 ◆ 2010年の新車販売台数は、トヨタ自動車の「プリウス」が2年連続の首位となった。昨年9月のエコカー補助金終了の影響で、新車販売は大幅に落ち込み、市場全体が苦戦している。
3. 4 ◆ JR博多駅の新駅ビル「JR博多シティ」が開業した。初日の来店者数は22万人と、目標を1割上回った。「博多阪急」の地下1階の食品売場の人気スイーツは、1~2時間待ちの行列。
3. 11 ◆ 東北・三陸沖を震源とする国内観測史上最大のマグニチュード9.0の極めて強い地震が発生した。大規模な津波が起こり、福島第一原発事故が発生するなど、甚大な被害となった。
3. 25 ◆ セブン-イレブン・ジャパンは、鹿児島県初出店となる4店舗を霧島市と曾於市で開業した。2012年2月までに鹿児島県内に60店以上開業する。
5. 19 ◆ 日本政府観光局によると、4月の訪日外国人数は、前年同月比62.5%減の29万5,800人だった。東日本大震災や福島第一原発事故が響いており、月間の減少幅は過去最大となった。
6. 19 ◆ 平成21年3月に開始した高速道路の土日・祝日の上限1,000円が廃止、昨年から一部路線で実施されていた無料化実験も中止となった。東日本大震災の復興財源を確保するための措置。
6. 29 ◆ 総務省が発表した2010年国勢調査抽出速報集計結果によると、1人暮らし世帯は1,588万世帯となり、総世帯に占める割合は31.2%と3割を超え、初めて1人暮らし世帯が最多となった。
7. 1 ◆ 政府は、東京電力と東北電力管内の大口需要家に対して、電気事業法27条に基づく電力使用制限令を発動した。平日の午前9時~午後8時に昨年比15%の節電を義務付けた。
7. 18 ◆ サッカーの第6回女子ワールドカップドイツ大会は、フランクフルトで決勝を行い、日本代表「なでしこジャパン」はアメリカを破り、初優勝した。
7. 24 ◆ 地上波テレビは、東日本大震災の被害が大きかった東北3県を除く44都道府県でデジタル放送に完全移行した。テレビが見られなくなった「地デジ難民」が、最大で10万世帯程度発生。
8. 8 ◆ 東京穀物商品取引所は72年ぶりにコメ先物取引を開始し、9日に取引が成立した。初値は2012年1月ぎりしが60kg当たり1万7,280円。
8. 31 ◆ イギリスのスーパー最大手テスコは、日本市場からの撤退を発表。「つるかめランド」「テスコ」などの名称で都市圏を中心に129店舗を展開しているが、進出から8年で撤退となる。
9. 6 ◆ JR博多シティは、開業半年の累計来店客数は3,080万人、売上高は398億円となった。アミュプラザ博多の売上は目標比20%増の191億円、博多阪急は目標比8%増の200億円。
9. 30 ◆ 福岡市博多区の「チャンネルシティ博多」の増床棟「イーストビル」がグランドオープンした。初日の来場者は9万人に達するなど、好調なスタートを切った。
10. 3 ◆ 山口フィナンシャルグループ傘下の北九州銀行は、山口銀行の九州地区の事業を受け継いで開業した。店舗数は計24店。今後2年間で約10店を出店し、地域への浸透を図る。
10. 4 ◆ 東京外国為替市場は、ギリシャ支援を巡る混迷と欧州の財政・金融危機への懸念からユーロ売りが加速し、一時1ユーロ=100円76銭まで下落した。
10. 14 ◆ 米アップルは、新型スマートフォン「iPhone（アイフォン）4S」を発売した。国内では、ソフトバンクモバイルに加え、KDDI（au）も販売を始めた。
11. 11 ◆ 野田首相は、貿易やサービスの自由化を図る環太平洋経済連携協定（TPP）交渉参加に向けて、関係各国と協議に入ることを表明した。
12. 26 ◆ 九州電力玄海原発4号機は、25日深夜、定期検査のため停止した。これにより九州の原発全6基の運転が停止し、九電は企業や家庭に昨冬比5%以上の節電を要請した。
12. 26 ◆ 政府は、整備新幹線未着工3区間の建設に着手する方針を決めた。長崎ルートは、既着工区間の武雄温泉-諫早間と一体的に諫早-長崎間を整備、2022年度に一括開業を目指す。
12. 30 ◆ 政府は、社会保障と税の一体改革の関係5閣僚会合を開き、消費税率を2014年4月に8%、15年10月に10%の引き上げを柱とした一体改革大綱素案の政府案を決定した。